

行政事業レビューシート (国土交通省)

予算事業名	市街地環境整備推進経費		事業開始年度	平成18年度		作成責任者
担当部局庁	住宅局		担当課室	市街地建築課		課長 井上 勝徳
会計区分	一般会計		上位政策	住宅の取得・賃貸・修繕が円滑に行われる住宅市場を整備する		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計 画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	近年の経済社会状況の変化を踏まえつつ、建築等を通じた良好な市街地環境の形成を図るため、建築基準法における建築物の形態、用途、接道等について制限を加える集団規定のあり方や運用方策等に関する各種検討や調査を行う。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	近年の経済社会状況の変化を踏まえつつ、建築等を通じた良好な市街地環境の形成を図るため、求められる性能(周辺への影響度合い等)に基づく合理的な用途規制方策のあり方等について具体的に検討を進めるとともに、建築基準法上の接道規制に関する違反・トラブル対策の検討等により、接道状況改善のための効果的な規制誘導方策のとりまとめを行う。					
実施状況	求められる性能(周辺への影響度合い等)に基づく合理的な用途規制方策のあり方等について、建築物が周辺環境に与える影響の分析・評価により、各用途地域において求められる性能項目の検討を行うとともに、狭あい道路に関する先進事例調査、違反対策の検討等により、規制誘導方策のとりまとめ及び地方公共団体向けの報告会を行った。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	19	24	26	18	18
	執行額	19	21	24		
	執行率	100.0%	87.5%	92.3%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・ 使途の把握 水準・ 状況	本調査事業においては、企画競争により請負業者を決定している。業務開始後、委託先との連絡調整等を通じて、業務の進行状況を把握、業務終了後、調査報告書の作成により確認している。				
	見直しの 余地	より多くの業者の応募が可能となるよう、適切な公募期間の確保を図り、競争原理を働かせることによって、予算の効率的・効果的な執行に努める。				
予算監視 の 効率化 策	【一部改善】 事業実施の効率化を図るため、公募要件の見直しなども含めて競争性を高める。また、調査内容については、これまでに実施した調査結果を踏まえ、より緊急性の高いものを重点的に実施する。					
補記	規制改革・民間開放推進3か年計画(平成18年3月31日閣議決定)において、今後の建築物の用途制限に関する検討課題として、求められる性能に基づく用途規制方策のあり方等について具体的に検討を進めることが求められているところ。					
	【予算科目】 ・005 住宅市場整備推進費 ・95 住宅市場の環境整備の推進に必要な経費 (21年度予算額) (21年度決算見込額) ・95016-2123-09 住宅市場整備推進調査費 26百万円 24百万円					

国土交通省
24百万円



【競争入札、公募等】

A. 民間企業等(25者)
24百万円

建築物が周辺環境に与える影響
の分析・評価、合理的な用途規制
のあり方検討、報告書の作成

行政事業レ
ビューシート
(国土交通省)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出さ
 れている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように
 記載)

A.(株)社会空間研究所			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	建築物が周辺環境に与える影響の分析・評価、合理的な用途規制のあり方検討、報告書の作成	15			
計		15	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

【別 紙】

A.民間企業等(25者) 24百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	株式会社社会空間研究所	15
2	株式会社アルテップ	5
3	東京ビル整美(株)	1
4	(株)サンポー	1
5	(株)インテリジェンス	0.2
6	富士通コワーコ(株)	0.2
7	(株)明祥	0.1
8	(株)CIJソフィア	0.1
9	(株)中電工 東京本部	0.1
10	ヨシダ印刷(株)	0.1